

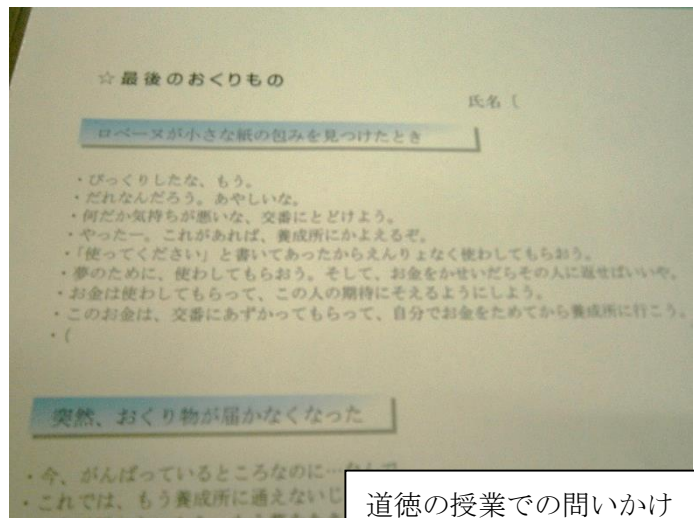
自分の思いや意見を、口に出して相手に伝えにくい生徒（緘黙傾向）への支援

児童・生徒の実態

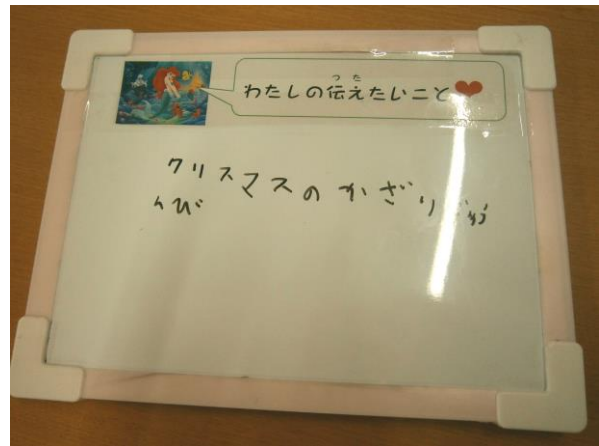
場面緘黙傾向があり、限られた友人としか会話をしない。質問をすると固まってしまう、答えるまでに時間が掛かる。

☆手立て・合理的配慮

- 質問する内容に関して、あらかじめこちらが答えをいくつか想定し、選択肢にして選ばせる。



- 質問した後、自分のミニホワイトボードに、自分の思いや意見を書かせる。(好きなキャラクター付き)



支援を受けてみて

- 注目されているというプレッシャーもあまりなく、安心して自分の思いや意見を考えて、伝えることができている。(本人)